

「見積 CRAFT DX V4」 シリーズ

「見積 CRAFT DX V4」 機能アップガイド

※本機能アップガイドの内容につきましては、2026年1月時点での対応予定項目です。

下記記載の画面レイアウトや機能はリリース時に変更となることもございますので、あらかじめご了承ください。

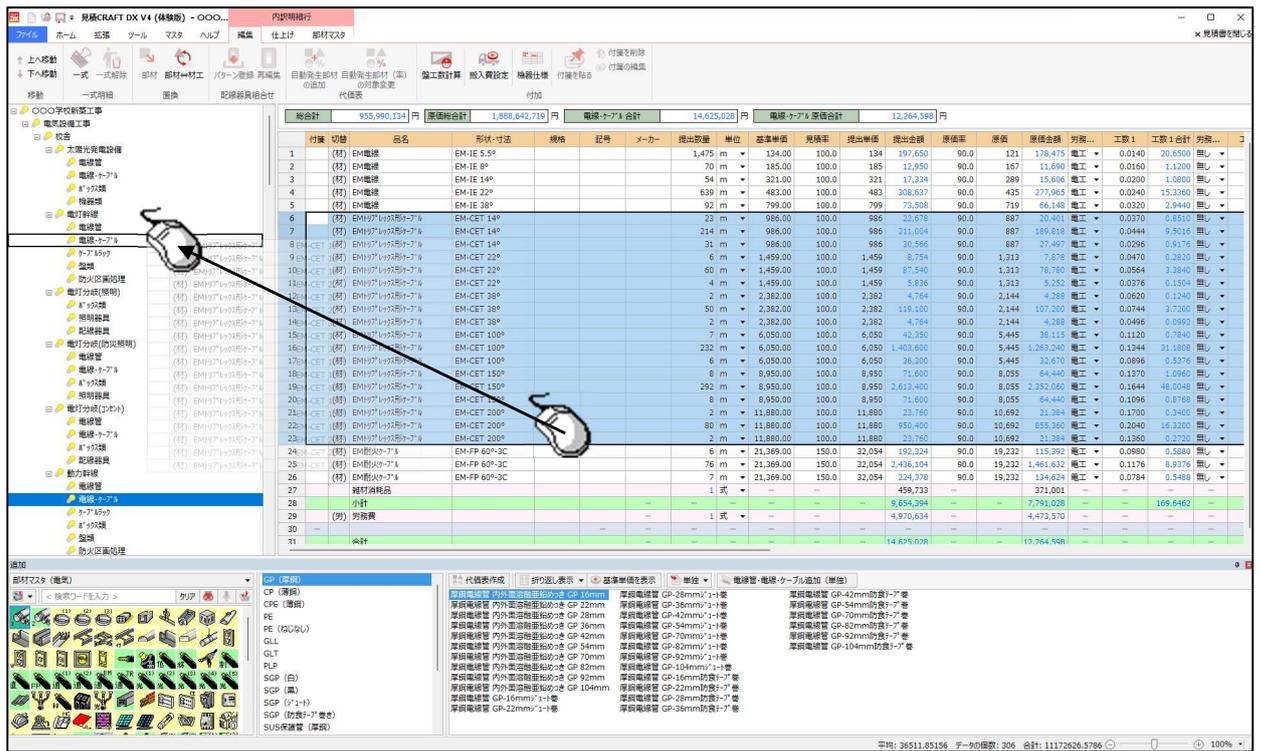
I. 機能アップ項目

1. 見積・材料拾い共通機能

1) ドラッグ&ドロップ

内訳項目（設備階層）や部材を移動させる際、エクスプローラのようにドラッグ&ドロップで操作できるよう対応します。これにより、見積書の編集作業をより効率的に行えます。

「見積書」ウィンドウ、「値入調書」ダイアログ、「拾い表」ウィンドウ、「拾いリスト」ウィンドウ、「集計表」ウィンドウ、部材メンテナンスでドラッグ&ドロップが行えます。



2) 部材一括置換

VE・CDを目的に、EM-EEFをVVFに、鋼管をビニル管に、など計上した部材を一括で置換する機能をこれまでの材料集計画面に加え、見積書画面でもできるよう対応します。

「見積書」ウィンドウで“SGP-VA 15A”を選択して部材一括置換コマンドクリック、該当設備内の“SGP-VA”を全て抽出、「部材一括置換」ダイアログを表示します。置換対象サイズを選択、置換先部材“HIVP”を選択し、一括で置換を行います。

SGP-VA 全サイズを抽出

置換先の HIVP を選択

全サイズを HIVP に一括置換

3) テンプレート（帳票）編集機能の強化

テンプレート（帳票）に画像を直接貼り付けます。

（プリントスクリーン・Excel、Word 上の画像・ペイントなどの画像編集ツールの画像を貼り付けます）

これにより、テンプレートファイルに画像が同梱され、色を指定して透過が行えます。

①「ペイント」で絵を切り取り (Ctrl+C)

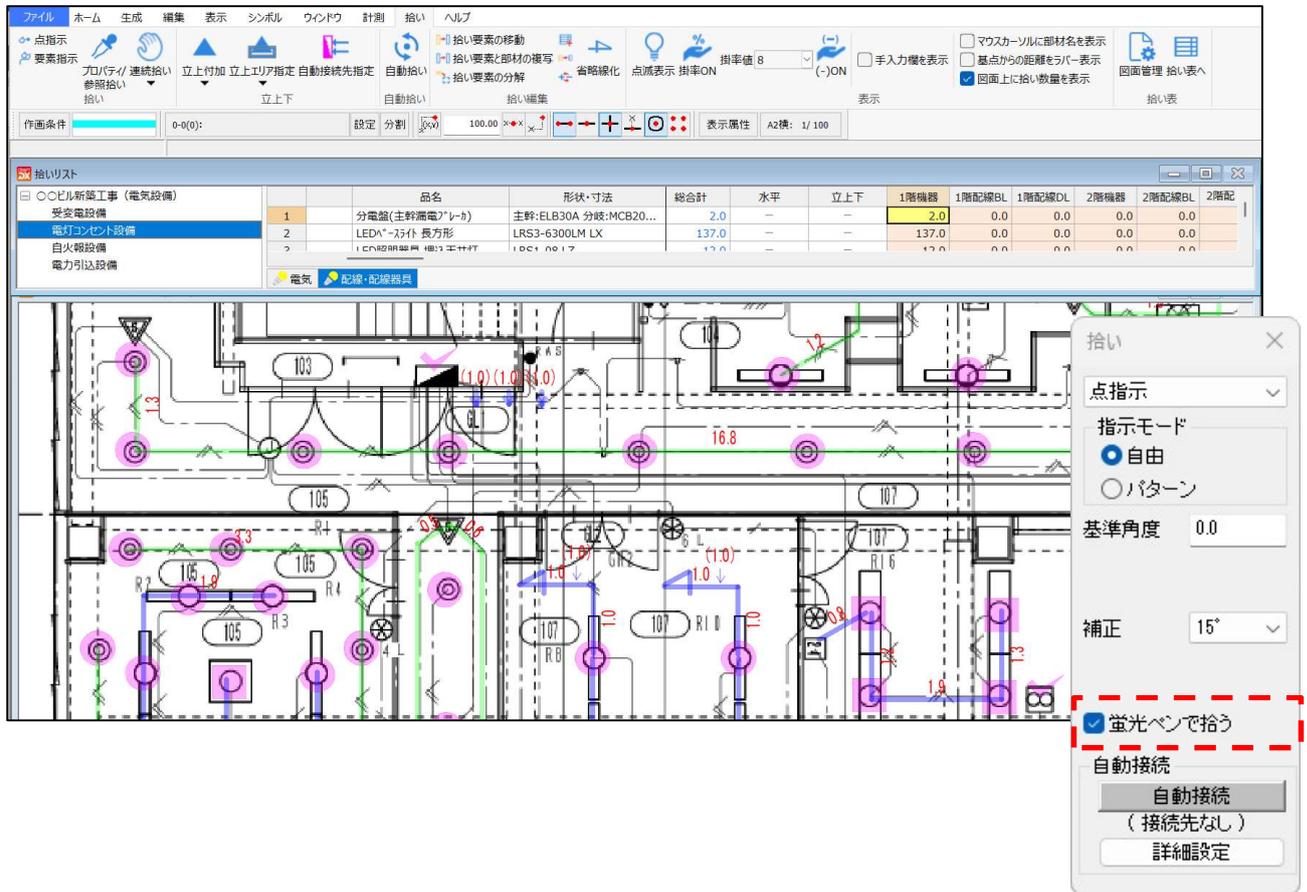
②テンプレートに貼り付け (Ctrl+V)

③指定色を透過

2. 材料拾い機能

1) 蛍光ペン拾い

拾い図の作成において、「蛍光ペン拾い機能」を用意して、拾いマークや拾い軌跡を透過します。これにより、元図が確認できるため拾い間違いが軽減し、チェック作業が容易となります。



2) 部材マスタ ⇔ 材エマスタ置換

「拾い表」ウィンドウ、「拾いリスト」ウィンドウ、「集計表」ウィンドウで部材マスタ → 材エマスタ、材エマスタ → 部材マスタの置換を行います。

3) 部材置換

「集計表」ウィンドウで、1部材単位で置換先を選択し、置換を行います。

II. 対応OS

「見積 CRAFT DX V4」シリーズでは以下のOSに対応予定です。

- Windows11(64Bit)

上記以外のOSに「見積 CRAFT DX V4」シリーズはインストールできません。

※「見積 CRAFT DX V4」シリーズは32Bit版OS上では動作いたしません。

※「見積 CRAFT DX V4」はARM版Windowsでは動作いたしません。

Ⅲ. 動作環境

「見積 CRAFT DX V4」シリーズを実行するのに必要な動作環境は以下の通りです。

- CPU : Core i5 シリーズ以降の CPU
- メモリ : 8.0GB 以上
- HDD : 5.0GB 以上
- USB ポート : USB プロテクタ (ハードプロテクタ) 運用の場合必須